

アメリカバイソンの「メアリー」が死亡しました



アメリカバイソンの「メアリー」が死亡しました。

2019年8月7日に歩行の不調がみられ、8日に起立不能になったため治療を行っていましたが、9日午前10時半ごろに死亡を確認しました。

解剖を行い、循環障害や加齢による歯の摩耗の所見などが認められましたが、死因の特定には至らず帯広畜産大学による病理検査でさらに詳しく調べているところです。

これまで「メアリー」を可愛がっていただきありがとうございました。
「メアリー」の死亡により、アメリカバイソンの展示は2頭になります。

メアリーについて

2001年6月3日生まれ（18歳）、メス
おびひろ動物園で生まれ、人工哺育により育ちました。
バイソンの寿命は約18～22年といわれています。